

AUDI&VW流行過激大作戦 [スペシャルなホイールを履かせる編]

特別なカーボンエアロと 特別なホイールをゲット!

■ TUNING&CUSTOM VW ゴルフ7GTI

ホイール:O-Zウルトラレジェーラ-HLT 19x9.5J タイヤ:ポテンサRE S003 235/35R19 サスペンション:BCレーシング 車高調 エンジン:デジタルECUプログラム、COBBチューニング・コールドエアインテーク エキゾースト:ARMYTRIXフルエキゾースト エグステリア:ヴァリスSolid&Jokerボディキット [カーボンドリフツキイラー・カーボンサイドアンダー・スロアスター・カーボンリアディフューザー・リアウィング] インテリア:フルハグットシート換装、ダッシュボードアルカンターラ換装、ドア上部アルカンターラ換装、ダッシュパネルトリムカーボン



リム幅9.5Jとこのコンケープは一体?

O-Zのウルトラレジェーラ-HLTの19インチをマウントしているが、なんだか迫力がすごい! それもそのはず、なんと19x9.5Jでディープコンケイプだった!フェンダー前後は無加工で、キャンバーを付けて収め切ったそう。スゴい。



ヴァリスのカーボンボディキットを装着。このゴルフ7GTIでは12Kカーボン繊維を使っているが、標準的な3Kカーボン繊維を使ったウェットカーボンも設定されるようだ。

YouTube
スマホ&iPHONEは、QRコードからご視聴ください。
PCは、YouTube検索からAUDI VW PRESSのチャンネルを探してご視聴ください。



CALL=シャドウインザナックヤード 03-6417-0851
おしらせリボナビ 090-1458-1574 www.unosst.com
オーセツトジャパン 053-469-5011 www.ozracing.com/jp/

ヴァリスの新作カーボンエアロとマットグレーのラッピングで、東京オートサロン来場者のアテンションを集めまくったゴルフ7GTI。市販自動車用ではあまり使われない12Kのカーボン繊維を使ったカーボンパーツは、綾織りとか平織りというより、カーボンのツブが大きなタイプ。通常のウエットカーボンでは3K繊維を使うところ、12Kのカーボン繊維を使うことで、FRPのベースに貼り付けるんじゃないかと、カーボン繊維だけでスポイラー類が作れちゃうっていうんだからスゴい。で、カーボンのエアロに目が行ってしまうとわかりづら

いけど、実はホイールの履き方もめっちゃ特別。ゴルフ7GTIではありえないと言われる、前後19x9.5Jがノーマルフェンダーのまま入っているというんだから! ということは、このホイールはゴルフ7GTI用の通常の設定ではない? そこで、製作者であるシャドウインザナックヤードに聞いた。
「オーバーフェンダーを作ってサーキットで走らせようかと思っているので、O-Zレーシングの特注でウルトラレジェーラHLTの19x9.5Jを作ってもらいました。フロントフェンダーは現状ではノーマルのままですが、なん

とか押し込みました。
大変だったのはリアで、9.5Jのホイールを履かせると、インナー側のクリアランスがほとんどありません。ものすごくシビアなセッティングです」とのこと。またウルトラレジェーラ-HLTのコンケイプ具合は、通常の19x9.5Jでは見られない深さだ。これもこのゴルフ7GTIだけのスペシャルだ。
特別なカーボンエアロと特別なホイールを装着して、今後はこのゴルフ7GTIをサーキットでガンガン走らせるということだった。

注:19x9.5Jサイズはノーマルフェンダーには通常装着できません。

- 01. 4段階の角度調整ができるフラップ付きリアウィング。
- 02. クーリングボンネットは12Kのカーボン繊維を使うことでノーマルより10kgも軽い6.5kgに仕上がった。
- 03. ARMYTRIXのフルエキゾーストをセット。ゴルフ7GTIはあまり爆音にはならないのに、かなり勇ましい爆音はじき出されていた。
- 04. シャドウインザナックヤードでカスタムされたアルカンターラダッシュとカーボンダッシュボードトリム。
- 05. パフォーマンス系では、デジタルのECUプログラムとCOBBチューニングのコールドエアインテークを使用。

VW GOLF 7GTI

O-Z Rally Racing×AUDI S1 SPORTBACK

一世を風靡した伝説のホイールが復活!

ホイールサイズ:17×8.0J、18×7.5J/8.0J、19×8.0J
 価格(1本):4万9000円+税~7万4000円+税
 競技車両のようなグラフィックスでデコレートされたアウディS1スポーツバックには、O-Zラリーレーシングの18×8.0J+35 P.C.D.5H-100のレースホワイトをチョイス。タイヤはコンチネンタル・コンチスポーツコンタクト6 235/40R18を組み合わせた。車高調にはKW ver.3、Fスポイラーにはm+を選んでいる。



01_O-Z Rally Racing 1ピースホイール。
 02_マフラーはレムス製。 03_リップスポイラーはm+。



O-ZFORMULA-HLT 5H×AUDI RS3 SPORTBACK

世界で最初に考案された2種類のキャップタイプ。

ホイールサイズ:17×7.5J、18×7.5J/8.0J、19×8.5J
 価格(1本):5万3000円+税~9万2000円+税。
 ハイパフォーマンスRS3スポーツバックにふさわしいのが、O-ZフォーミュラHLT 5H。'12年のフェラーリF1の10本スポークホイールに影響を受けたフローフォーミングモデルだ。世界で最初に考案された2種類のキャップタイプ(センターロック調と通常のタイプ)が選べる。このRS3ではマットブラックの19×8.5J P.C.D.5H-112とコンチネンタル・コンチスポーツコンタクト6 245/35R19のタイヤと合わせた。



01_車高はノーマルでもバッチリ。
 02_OZ FORMULA-HLT 1ピースフローフォーミング。センターキャップがセンターロック調のタイプ。
 03_RS3SBとAUDI S1SBは、VW maniacsのデモカーだ。

AUDI&VW流行追跡大作戦【ホイール実装着サンプル編】

実装着例で見る O-Zホイールコレクション6

CALL=マニックススタジアム 045-620-6766 <http://maniacsstadium.com>
 コドテックキャム 03-6805-8393 www.codotech.jp/cam/
 オーゼットジャパン 053-469-5011 www.ozracing.com/jp/

似たようなデザインと質感のアジア産ホイールが大流行しているけど、そうすると余計魅力的に見えてくるのが、O-Zレーシングのホイールだ。ドイツでもなくUSでもない、デザインの国・イタリアのブランドだけあって、どのホイールも洗練されたデザインで独特な魅力があるからだ。

そこで人気のO-Zホイールを6種類ピックアップ、AUDIとVWに実装着された状態を掲載して見た。単なる装着例だけでなく、アプリとかホイールコンフィギュレーターで見れるけれど、リアルな雰囲気を見たいなら、実装着サンプルが一番! タイヤの銘柄とか車高の具合で、カッコよく見えるか見えないう、全然違うから。

ホイール

O-Z Anniversary45×VW THE BEETLE

イタリアO-Z社45周年を記念したアニバーサリーモデル。レトロボウルキャップがレトロ感を引き立てる。

ホイールサイズ:17×7.0J、18×7.5J
 価格(1本):5万円+税~6万5000円+税
 希少なブラウンメタリックのザ・ビートルにマウントされるのは、O-Zアニバーサリー45の18×7.5J+50 P.C.D. 5H-112 ブラックダイヤモンドリップ。タイヤにはミシュラン・パイロットスポーツ4S 225/40R18を組み合わせた。車高調はKW ver.1。



01_OZ Anniversary 45 1ピースキャスト。 02_USサイドマーカでアレンジ。 03_PLUG CONCEPTI DRLでコーディング。



O-Z Leggera-HLT×maniacs spec. × VW GOLF 7.5GTI

レーシーでスタイリッシュなイタリアホイール。マニックス専売のオリジナルスベック。

ホイールサイズ:19×8.0J
 価格(4本セット):35万6000円+税
 人気モデルであるO-Zレジェーラ-HLTのマニックス専売モデル。通常のラインアップにはない専用カラー・スタールバー仕上げで、VW純正のセンターキャップと純正ボルトを流用することができる。19×8.0J+45、5H-112の設定で、ゴルフ7、7.5(BQ)、7i(リアント)、7.5i(リアント)(BQ)、B8/バサート、B8/バサートバリエーションに適合する。このゴルフ7.5GTIではミシュラン・パイロットスポーツ4S、235/35R19タイヤを装着。



01_マニックスの専売モデル。 02_VW純正センターキャップとボルトが使える。 03_このゴルフ7.5GTIにはアクラポウィッチをセット。



SPARCO PRO CORSA×VW GOLF TOURAN TSI

レーシングギアメーカーのスパルコとオーゼット社とのライセンス契約によって誕生したホイール

ホイールサイズ:17×7.5J~18×8.0J
 価格(1本):3万6500円+税~4万7000円+税
 スタッドレスタイヤを履くことを考えて、このゴルフトゥーランTSIにはスパルコ・プロコルサ17×7.5J P.C.D.5H-112 マットブラックを選択。そこにコンチネンタルのバイキングコンタクト6 225/45R17を履かせた。車高はノーマルをキープ。



01_スタッドレスタイヤにはスパルコホイールがベスト。
 02_スパルコホイールはオーゼット社とのライセンス契約で生まれたブランド。オーゼット社が生産を行っている。
 03_車高はノーマルでちょうどいい。



O-Z Hyper GT-HLT×VW POLO

GT3車輦などへOEM製造もするオーゼットが手掛けたハイテクホイール。

ホイールサイズ:18×7.0J~19×10.0J
 価格(1本):価格は7万5000円+税~9万2500円+税
 まだ発売されたばかりの最新ポロTSIとハイパーGT-HLTの組み合わせ。18×8.0J P.C.D. 5H-112のスタアグラファイトだ。タイヤはミシュラン・パイロットスポーツ4S 225/40R18と合わせた。車高調はKW ver.3を装着。



01_O-Z Hyper GT-HLT。1ピースフローフォーミングホイール。
 02_昨年10月に発売されたばかりのポロTSI。

